



## 多文化共生社会に向けて

## 市民・ボランティア養成講座

京都 YWCA は、国際交流、外国人相談、日本語教室など長年の経験を基に多文化共生社会を目指してきました。「体験学習」という現場とつながるボランティア養成講座を通して自分が参加したいボランティアを見つけませんか？ 一緒に様々な文化の背景をもつ人々と共に生きるコミュニティ社会を作っていきましょう。

日程	テーマ・内容	内容・現場/見学日程
第1回 1/20(土) 10:30- 12:00	【オリエンテーション】 ・背景が異なる人々が共に生きる「多文化共生」社会の市民・ボランティアの必要性と役割 ・ボランティア(参加前)の心構え・準備など	・講座全体説明 ・ボランティアについて ・京都 YWCA 全体活動紹介 ・施設<会館>案内
第2回 1/22(月) 12:00- 13:30	【外国人多言語相談】 ・APT(Asian People Together)は、京都に住んでいる外国人の法律・制度・医療・生活・教育などに関して月・木曜に多言語電話相談を行っている。	・APT 相談活動に関する説明 ・月・木曜電話相談を見学 ・現場の相談員との会話を通してボランティア活動をイメージする。
第3回 2/1(木) 10:00- 11:30	【日本語教室】 ・京都 YWCA にほんご教室「洛楽」は、日本語教師ボランティアによる、日本語を母語としない人のための日本語教室。	・京都 YWCA にほんご教室「洛楽」の日本語教室について(日本語教師について) ・日本語(支援)ボランティア活動について ・講義の後、日本語クラス見学
第4回 2/2(金) 10:30- 12:00	【多文化共育プログラム】 ・多文化共生をテーマにした、共育プログラムを企画・実施するボランティア。 ・「体験学習」プログラムの企画・実施を経験	・実際に行うプログラムを外国人の講師、ゲストと一緒に企画・実施する。 ・以下①～⑤を包括する内容で「多文化共育」の意味を共有する。
	①【保育サポート】日本語教室の受講生が日本語の勉強をする間に様々な国の受講生の子どもと一緒に遊ぶ。	・①多文化保育に関するオリエンテーションを受けてから保育サポーター体験 2/8or2/15(木曜日)10:00～12:30
	②【多文化保育授業】テーマをもって外国人の講師が2年間、月2回保育園に訪問し授業と遊びを行う。2017・2018年「平和」をテーマにアフガニスタンからの講師と活動をしている。	・②オリエンテーション【2/8(木)or2/15(木)11:00～12:30】の後参加可能。 ・保育園でも授業を見学(現地集合) 【2/9(金)9:50～13:00 授業振り返り】
	③【出張授業】小中学校や子どもプログラムで外国人講師と共に文化紹介、体験出張授業を行う。 ・春のガジュマルプログラム(春休みの小学生対象プログラム)で多文化共育プログラムを行うことを予定し、外国人の講師とプログラムを企画し、内容まで組み立てる。	・③多文化共育プログラム企画と外国人講師とのミーティング予定 ・ガジュマルのボランティア多文化共育プログラムの事前ミーティングの後【3月26、27、28日の内1日参加】
	④【あじさい寮のすけっとプログラム】京都 YWCA「あじさい寮」の留学生一人ひとりに付く「すけっと」になって京都での生活を応援する。	・3月から新しく入居する留学生に対する「すけっと」活動。 ・留学生とすけっとの交流会(2/17)に参加

